

パソコンの接続と準備はこの本で
インターネットをはじめる準備もここからスタート
これまで使っていたパソコンからデータをお引っ越し

はじめにお読みください



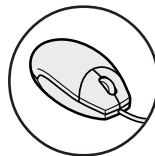
『はじめにお読みください』の読み方

『はじめにお読みください』では、パソコンが使えるようになるまでの手順を説明しています。このページを参考にして『はじめにお読みください』を読み進めてください。

まずは『スタートシート』で添付品の確認！ およそ 10 分

箱を開けた後で	3
接続しよう	5

梱包箱を開けたら、まず『スタートシート』をご覧くださいのうえ添付品を確認してください。
次にパソコンを使うための準備として、バッテリーパックと AC アダプタを接続します。



マウスはまだ接続しないで！

Windows を使えるようにしよう およそ 30 ~ 40 分

Windows のセットアップをしよう	9
マウスを接続する	30
お客様登録のご案内	31
電源の入れ方 / 切り方	33
これからの進め方	36

セットアップとは、Windows を使えるようにする作業のことです。
セットアップが終わると、いよいよパソコンが使えるようになります。

基本操作を学ぼう！

デスクトップの画面	38
パソコンの基本操作を学ぼう	41

パソコンははじめてというかたは、ここをご覧になりパソコンの基本操作について勉強しましょう。パソコンの基本操作が学べるソフト「パソコンのいろは」の使い方について説明しています。

Windows のセットアップがうまくいかないときは

こんなときは	45
--------------	----

はじめて電源を入れたときにメッセージが表示され、セットアップがはじまらない場合の対処方法について説明しています。

インターネットの準備をしよう

ここからはじめるインターネット&メール	47
---------------------------	----

インターネットをはじめる前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れを分かりやすく説明しています。

古いパソコンからこのパソコンにデータなどを引っ越そう

パソコン引っ越しガイド	65
-------------------	----

パソコンを買い換えたかたが、新しいパソコンを今までのパソコンと同じように使いはじめられるようにする方法を説明しています。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています。
表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル（機種）を指します。
DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブを搭載しているモデルのことで。
DVD-RAM/R/RWモデル	DVD-RAM/R/RWドライブを搭載しているモデルのことで。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことで。
USBマウス添付モデル	USBマウスが添付されているモデルのことで。
Windows XP Home Editionモデル	Windows XP Home Editionがあらかじめインストールされているモデルのことで。
Windows XP Professionalモデル	Windows XP Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことで。
Office 2003モデル	Office Personal 2003があらかじめインストールされているモデルのことで。

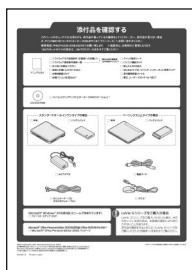
シリーズ	型名	型番	タイプ	表記の区分			
				CD/DVDドライブ	添付マウス	OS	添付ソフト
LaVie L	LL950/8D	PC-LL9508D	スタンダード オールインワン タイプ	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW モデル	USBマウス 添付モデル	Windows XP Home Edition モデル	Office 2003 モデル
	LL900/8D	PC-LL9008D					
	LL770/8DT	PC-LL7708DT					
	LL750/8D	PC-LL7508D	DVD-RAM/R/RW モデル				
	LL570/8D	PC-LL5708D		CD-R/RW with DVD-ROMモデル			
	LL350/8D	PC-LL3508D					
LaVie F	LF750/8D	PC-LF7508D	-	DVD-RAM/R/RW モデル			

箱を開けた後で

梱包箱を開けたら、まず添付品、型名（型番） 製造番号を確認します。

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず最初に『スタートシート』をご覧になり、添付品が揃っているかどうか確認してください。万一、添付品が足りなかったり、破損していた場合は、すぐにNEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

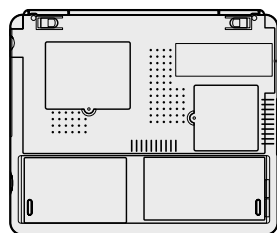


イラストはLaVie Lのもので、
添付される『スタートシート』はモデルにより異なります。

型名(型番)と製造番号を確認する

型名(型番)と製造番号は、パソコンの裏側に記載されています。保証書の番号と同じになっていることを確認してください。

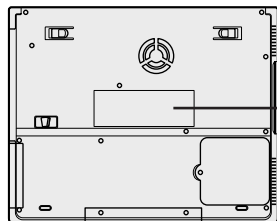
LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



ここに型番と製造番号が
記載されています



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



ここに型番と製造番号が
記載されています



記載されている番号が保証書の番号と異なる場合は、すぐにNEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書について

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえお受け取りになり、保管しておいてください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

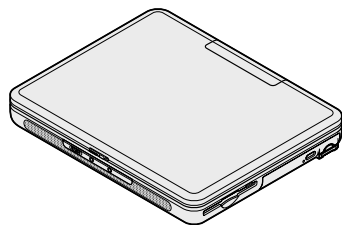
接続しよう

パソコン本体にバッテリーパック、ACアダプタをマニュアルどおりに正しい手順で接続してください。接続の前に必ず添付の『安全にお使いいただくために』をお読みください。

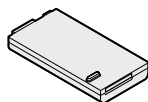
用意するもの

LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合

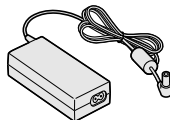
本体
ビニール袋を開ける前に『ソフトウェアのご使用条件』をお読みください。



バッテリーパック



ACアダプタ



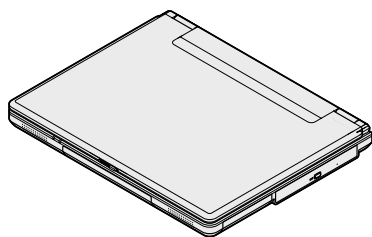
電源コード



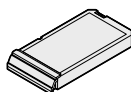
LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)の場合は、ACアダプタ(PC-VP-WP36)を使用してください。LaVie Fの場合は、ACアダプタ(PC-VP-WP45)を使用してください。

LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合

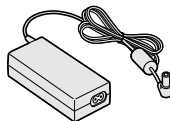
本体
ビニール袋を開ける前に『ソフトウェアのご使用条件』をお読みください。



バッテリーパック



ACアダプタ



電源コード



指定のACアダプタ(PC-VP-WP36)を使用してください。

バッテリーパックを取り付ける

1

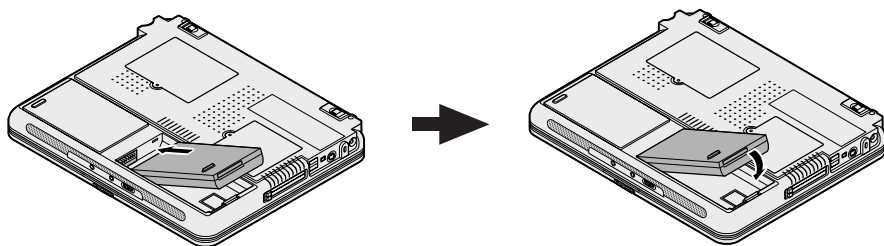
パソコンを裏返す

2

パソコンにバッテリーパックを取り付ける

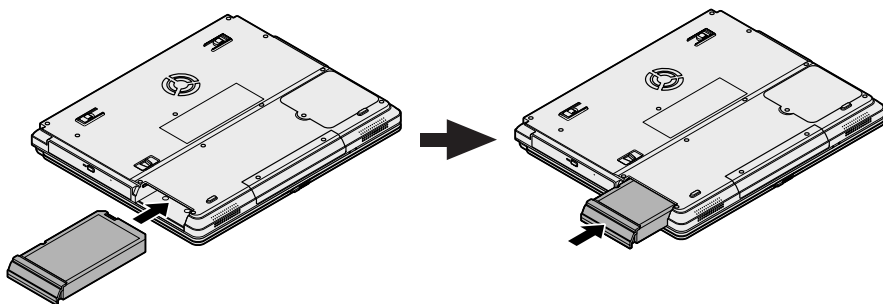
LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合

バッテリーパックの端子をパソコンの端子の位置に合わせ、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合

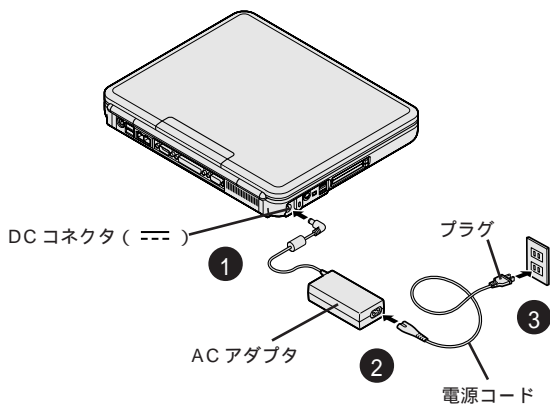
バッテリーパックの向きに注意して、矢印の方向にカチッと音がするまでしっかり取り付けてください。




AC アダプタを取り付ける

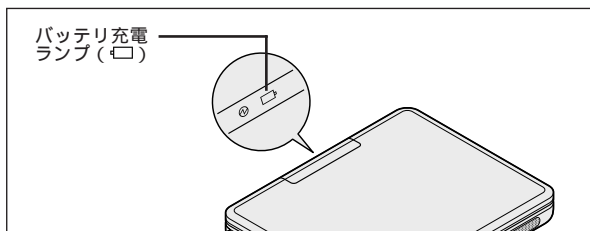
- 1 AC アダプタをパソコンの DC コネクタ (≡) に差し込む
- 2 電源コードを AC アダプタに接続する
- 3 プラグを壁などのコンセントに差し込む

LaVie L (スタンダードオールインワンタイプ) 、 LaVie F の場合

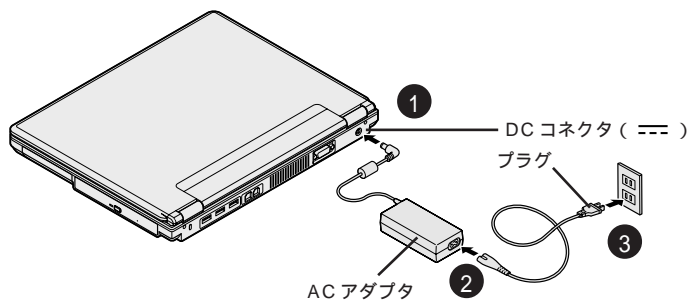


プラグをコンセントに差し込むとバッテリー充電ランプ () がオレンジ色に点灯して、自動的にバッテリーの充電がはじまります。

バッテリーがフル充電されるとバッテリー充電ランプ () が消灯します。

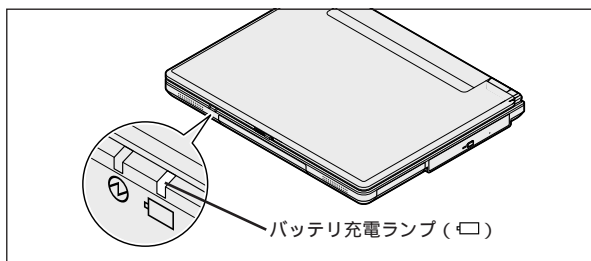


LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



プラグをコンセントに差し込むとバッテリー充電ランプ()がオレンジ色に点灯して、自動的にバッテリーの充電が始まります。

バッテリーがフル充電されるとバッテリー充電ランプ()が消灯します。



チェック

- ・購入直後は、バッテリー駆動ができなかったり動作時間が短くなることがあります。またバッテリー残量が正しく表示されない場合もあります。必ずバッテリーをフル充電してから使用してください。
- ・バッテリー容量が95%以上のときにはバッテリー充電ランプ()が点灯せず、充電状態にならない場合があります。
- ・Windowsのセットアップが終了するまでは、ACアダプタを抜かないでください。

そのまま次のページの「Windowsのセットアップをしよう」に進んでください。

Windows のセットアップをしよう

はじめてパソコンの電源を入れたときには、Windows のセットアップの作業が必要です。セットアップが終わらないとパソコンを使えるようになりません。この作業には全部で 30 分程度かかります。

セットアップするときの注意

ACアダプタ、バッテリーパック以外の添付品や別売の周辺機器を接続しない
セットアップが終わるまで、ACアダプタ、バッテリーパック以外の添付品(特にマウスなど)や、別売のプリンタ、増設メモリなどの周辺機器は取り付けないでください。

途中で電源を切らない

セットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、故障ではありません。あわてずに手順通り作業してください。万が一途中で電源を切ってしまった場合は、5 秒以上待ってから、もう一度電源スイッチを押し、そのままセットアップの作業を続けてください。その場合、正しくセットアップされていない可能性がありますので、セットアップ完了後に『困ったときの Q&A』PART3 の「再セットアップ」をご覧ください。「標準再セットアップ(Cドライブのみ再セットアップ)」を行ってください。

セットアップ中はパソコンをそのまま放置しない

キーボードからの入力操作が必要な画面で、長時間放置しないでください。

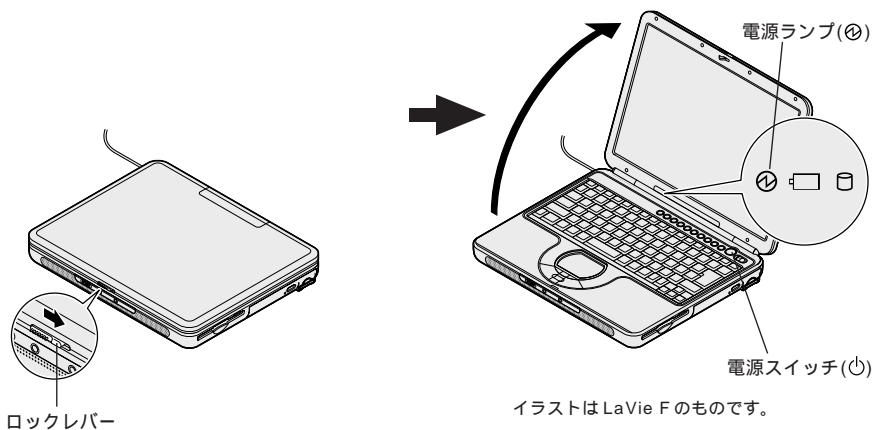
電源を入れる

1

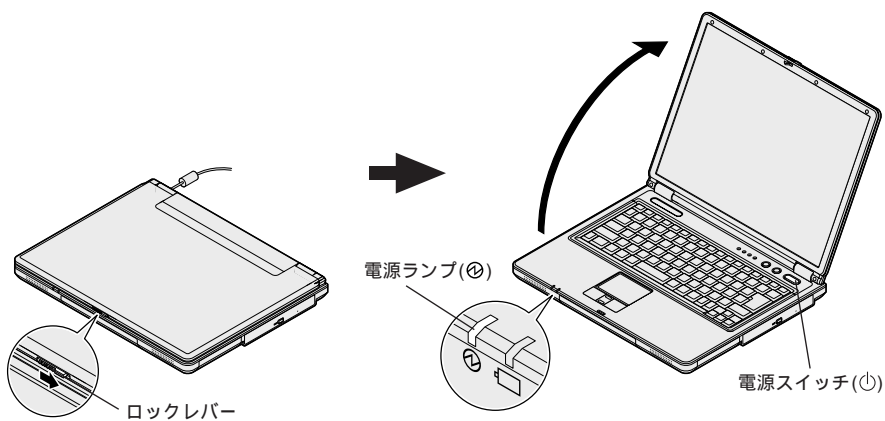
パソコンのふたを開ける

ロックレバーを右にスライドしたまま、ふたを持ち上げます。

LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



2

電源スイッチ(⏻)を1秒程度押し、手を離す
電源が入ると、電源ランプ(Ⓜ)が点灯します。

しばらくすると、画面に「NEC」のロゴが表示されます。
次の画面が表示されるまで、何も操作せずにお待ちください。

！チェック

「NEC」のロゴが表示された後の黒い画面で、画面がちらつくことがあります。故障ではありません。



◆メモ


セットアップ中に困ったときは、NXパッドで矢印 \leftarrow を操作して画面右下の ? をクリックするかキーボードの F1 を押して、表示された項目をクリックしてください。解決のしかたが表示されます。まちがってメッセージを表示してしまった場合は、「表示しない」をクリックしてメッセージを消してください。

NXパッドの使い方、クリックのしかたについては、p.12をご覧ください。

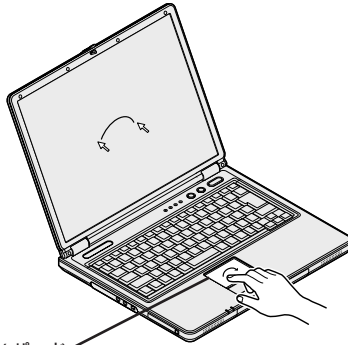
！チェック

- ・セットアップの画面が表示される前にメッセージが表示される場合がありますが、異常ではありません。しばらくしてセットアップの画面が表示されるまでお待ちください。
- ・セットアップの画面が表示されない場合は、p.45の「こんなときは」をご覧ください。
- ・これ以降は、セットアップが完了するまで、電源スイッチ(⏻)に触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因となります。

3

NXパッドの上で指をすべらせて、画面に表示されている矢印を、に合わせる

NXパッドの上で指をすべらせると画面の矢印が動きます。



NXパッド

イラストはLaVie L (ベーシックスリムタイプ) のものです。



矢印をボタンに合わせて、ボタンの色が変わります。

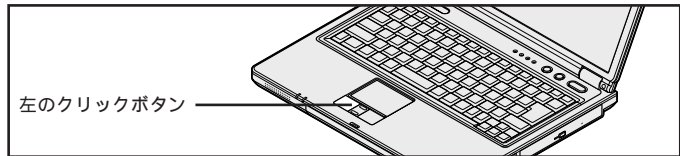


メモ

指がNXパッドの端で止まって、それ以上動かせなくなったときは、一度指を離してNXパッドの中央に戻して操作すると、続けて矢印を動かすことができます。

4

左のクリックボタンを1回押す



左のクリックボタン

イラストはLaVie L (ベーシックスリムタイプ) のものです。



メモ

クリックとダブルクリック

画面に表示された絵や文字に矢印を合わせ、左のクリックボタンを1回押す操作を「クリック」、左のクリックボタンを続けて2回押す操作を「ダブルクリック」といいます。

使用許諾契約に同意する

このパソコンを使うには、「パソコンに入っているソフトを違法にコピーして他人に渡したりしない」という契約に同意していただく必要があります。

1 「使用許諾契約」の内容を確認する



☑ をクリックすると
続きを読むことができます

2 記載内容に同意する場合は、「同意します」の左にある の中に矢印の先端を合わせ、クリックする



が に変わります。

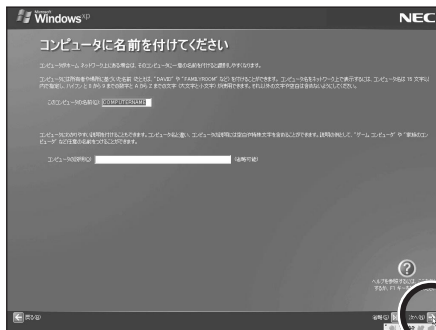


3 → をクリックする



「同意しません」を選択した場合は、このパソコンを使用することはできません。

コンピュータに名前を付ける



1

このまま→を
クリックする



メモ

- ・ 文字入力になれている場合は、ここで任意のコンピュータ名をつけてもかまいません。コンピュータ名を入力する場合は、半角英数字を使ってください。
- ・ コンピュータ名はセットアップ後に変更できます。変更方法は、Windows のヘルプで「コンピュータ名」のキーワードで検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

これより先の手順は、お使いのモデルによって異なります。

Windows XP Home Edition **モデルの場合**

p.17 の「インターネットに接続する方法を指定する」に進んでください。

Windows XP Professional **モデルの場合**

次のページの「管理者パスワードの設定をする」に進んでください。

管理者パスワードの設定をする(Windows XP Professional モデルのみ)

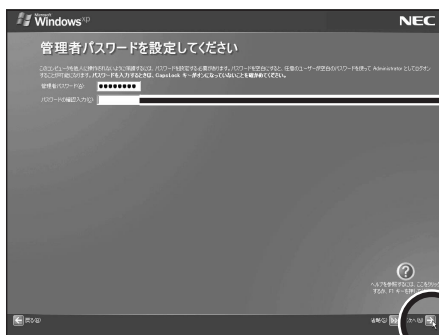
パソコンの管理者のパスワードを設定します。
文字の入力のしかたについては、p.20 をご覧ください。



1 「管理者パスワード」欄をクリックして、管理者パスワードを入力する
パスワード欄に入力したパスワードは「」で表示されます。パスワードは覚えやすく忘れないようなものにしてください。また、パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。

メモ

ここで入力したパスワードは、セットアップが完了したあとで変更することができます。変更の方法は、Windows のヘルプで「パスワード」のキーワードで検索し、「ユーザーのパスワードを変更する」をご覧ください。

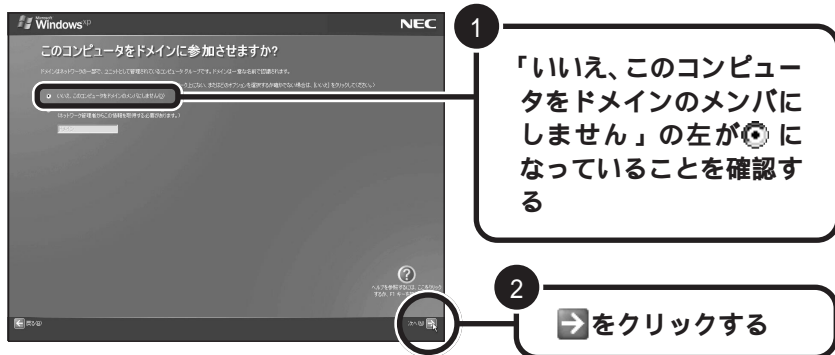


2 「パスワードの確認入力」欄をクリックして、手順1で入力したパスワードと同じパスワードを入力する

3 をクリックする

ドメインの参加をキャンセルする(Windows XP Professional モデルのみ)

「このコンピュータをドメインに参加させますか?」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次のページの「インターネットに接続する方法を指定する」に進んでください。



メモ

コンピュータをドメインに参加させる設定は、セットアップ完了後に行うことができます。設定方法については、Windows のヘルプで「ドメイン」のキーワードで検索し、「ドメインに参加する」をご覧ください。

インターネットに接続する方法を指定する

「インターネット接続を確認します」と表示された後に、「インターネット接続が選択されませんでした」または「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示されない場合は、次のページの「ユーザー登録をキャンセルする」に進んでください。



1

▶▶(省略)をクリックする

メモ

インターネットへの接続は、セットアップ完了後に行うことができます。詳しくは、セットアップ完了後に、電子マニュアルの「ばそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットの設定をする」をご覧ください。

ユーザー登録をキャンセルする

「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次のページの「インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする」に進んでください。

1

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある の中に矢印の先端を合わせ、クリックする



はい、今すぐユーザー登録します(Y)
 いいえ、今回はユーザー登録しません(O)



が に変わります。

はい、今すぐユーザー登録します(Y)
 いいえ、今回はユーザー登録しません(O)

2

→ をクリックする

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある をクリックしないで、「次へ」をクリックしてしまった場合は、次の画面で「戻る」をクリックして、もう一度やりなおしてください。

メモ

Microsoft にユーザー登録を行う場合は、セットアップ完了後に「ユーザー登録ウィザード」を使用してください。「ユーザー登録ウィザード」については、Windowsのヘルプで「ユーザー登録」のキーワードで検索し、「オンライン ユーザー登録を使用する」をご覧ください。

インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする

「今すぐインターネットアクセスのセットアップを行いますか？」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次のページの「コンピュータを使うユーザーを指定する」に進んでください。

1

「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左にあるの中に矢印の先端を合わせ、クリックする



- はい、インターネットに接続します(Y)
- いいえ、今回はインターネットに接続しません(N)



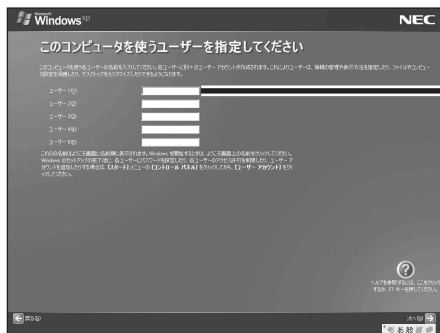
がに変わります。

- はい、インターネットに接続します(Y)
- いいえ、今回はインターネットに接続しません(N)

2

→をクリックする

コンピュータを使うユーザーを指定する



1 「ユーザー 1」欄にカーソル（|）が点滅していることを確認する
点滅していないときは、「ユーザー 1」欄をクリックしてください。






メモ

ユーザー 2 ~ 5 には、ここでは入力しないでください。後から、入力した名前の変更や新しい名前の追加をすることができます。変更の方法について詳しくは、Windows のヘルプで「アカウント」のキーワードで検索し、「ユーザーのアカウントの種類を変更する」または「ユーザーのグループまたはアカウントの種類を変更する」をご覧ください。




2 キーボードから名前を入力する

ここでは、まだ文字入力に慣れていない方のために日本語入力をオフの状態にしてローマ字で入力する手順を説明します。

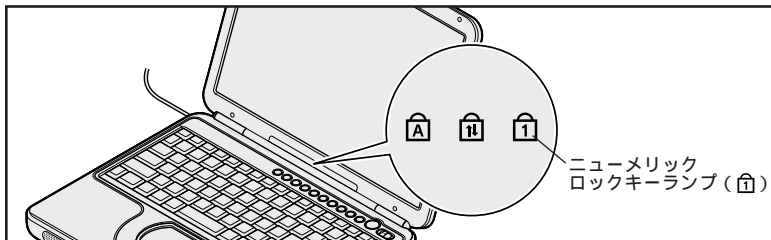
【例】「mita」と入力する場合

キーボードの  を1回押して、日本語入力がオフの状態で、キーボードから     と順に入力します。

チェック

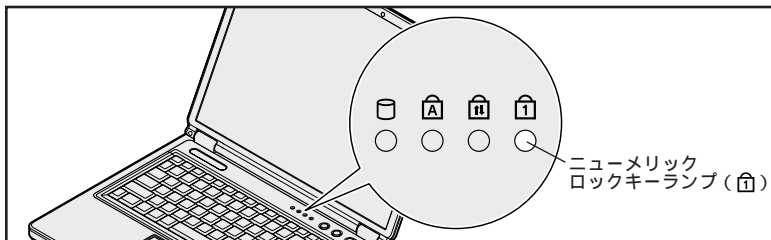
- 日本語入力のオンとオフは、キーボードの  を押して切り替えることができます。
- ニューメリックロックキーランプ () が点灯しているときは、キーボードの  を押してランプを消してください。

LaVie L (スタンダードオールインワンタイプ) LaVie F の場合



イラストはLaVie Fのものです。





LaVie L (ベーシックスリムタイプ) の場合

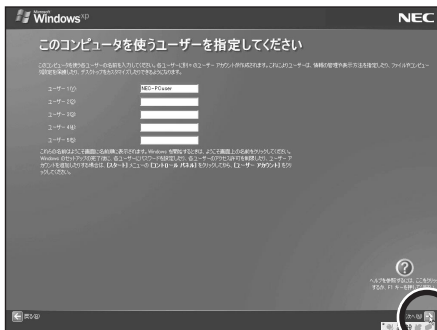


メモ

- ・キーに書かれたひらがなは無視してください。
- ・小文字のアルファベットで入力されますが、大文字 / 小文字の区別を気にする必要はありません。

入力を間違えたら

- ・カーソルの左側の文字を消すには：
- ・カーソルの右側の文字を消すには：
- ・カーソルを動かすには： 
- ・キーを押しても文字が表示されないときは：
入力欄にカーソル「|」が表示されていることを確認してください。表示されていないときは、入力欄をクリックしてください。



3

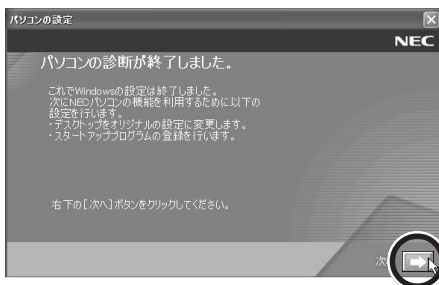
→ をクリックする

パソコンを使う準備をする



1 → をクリックする

Windowsが再起動(自動的に電源が切れ、再び電源が入ること)し、以下の「パソコンの設定」という画面が表示されます。



2 → をクリックする

メモ

画面に⌚が表示されているときは、そのまま待つ

パソコンの処理が行われている間は、画面に⌚が表示されたり、ハードディスクアクセスランプ()が点灯します。この間は、何も操作せず、そのままお待ちください。

LaVie Fの場合は、「ファミリー環境設定ツール」が、LaVie Lの場合は、「121 ポップリンクの設定」が表示されます。

LaVie F の場合

次の「ファミリー環境設定ツール」の設定をするに進んでください。

LaVie L の場合

p.26 の「121 ポップリンクを設定する」に進んでください。

「ファミリー環境設定ツール」の設定をする(LaVie F のみ)

「ファミリー環境設定ツール」を使って「ファミリーリング」と「ファミリーボタン」にユーザーを登録します。

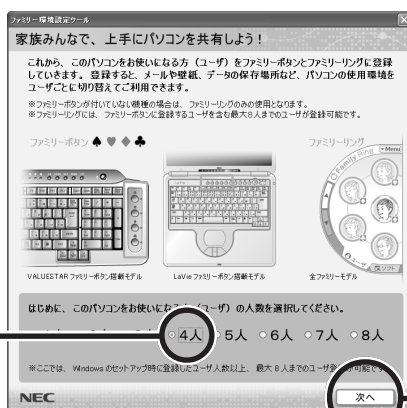
「ファミリーリング」と「ファミリーボタン」に複数のユーザーを登録すると、その人個人の設定にパソコンを切り替えることができるので、1台のパソコンを複数のユーザーで使用するとき便利です。

「ファミリーボタン」には、最大4人まで登録することができます。「ファミリーリング」には、「ファミリーボタン」に登録したユーザーを含む最大8人まで登録することができます。

ここでは、例として4人のユーザーを登録する方法について説明します。

1

「4人」の左の○をクリックして○にする



2

「次へ」をクリックする

3

ファミリーボタンが♠になっていることを確認する



4

p.20の「コンピュータを使うユーザーを指定する」で設定したユーザー名が表示されていることを確認する

5

「登録完了」をクリックする

！チェック

この画面の一番上に表示されているユーザーが、「ファミリー環境設定ツール」の管理者となります。管理者の権限は、設定変更できません。



6


登録した内容を確認して、「終了」をクリックする

登録内容(ファミリーボタンの画像、ユーザー名など)の変更や他のユーザーを追加する場合は、セットアップ完了後に「ファミリー環境設定ツール」で行うことができます。

ファミリーボタンへのユーザー登録のしかたについては、『快適パソコン生活Book』をご覧ください。



参照

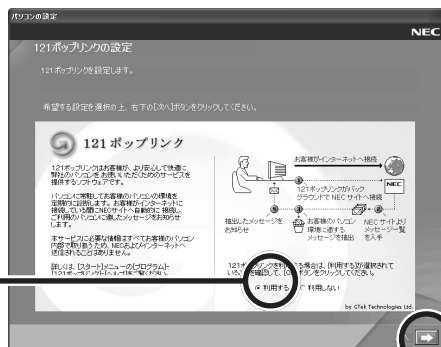
「ファミリー環境設定ツール」については、電子マニュアル「ぼそガイド」-「パソコンの設定」-「パソコンを共有する」-「ファミリー環境設定ツール」または、「ファミリー環境設定ツール」のヘルプをご覧ください。

1 2 1 ポップリンクを設定する

1 2 1 ポップリンクは、お客様が安心して快適にパソコンをお使いいただくためのサービスを提供するソフトウェアです。1 2 1 ポップリンクをご利用になると、お使いのパソコンに適したお知らせや必要なNECサポートプログラム(ドライバ・修正モジュールなど)情報がインターネットを通じて届くようになります。

1

「利用する」の左が☉になっていることを確認する



2

➡ をクリックする



メモ

「利用する」を選択すると「1 2 1 ポップリンク」は、お使いのパソコンに常駐されます。

詳しくは、セットアップ完了後に、電子マニュアル「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

「設定が完了しました。」の画面が表示されます。



3

➡ をクリックする

Windows が再起動(自動的に電源が切れ、再び電源が入ること)します。

LaVie F の場合

次の「起動時のユーザーを指定する」に進んでください。

LaVie L の場合

p.28 に進んでください。

起動時のユーザーを指定する(LaVie F のみ)

LaVie F をお使いの場合は、パソコンが再起動したときに次の画面が表示されます。



ここでは、p.20 の「コンピュータを使うユーザーを指定する」で設定したユーザー名をクリックしてください。

Windows のセットアップが完了した後は、この画面で起動するユーザー名をクリックすると、クリックしたユーザーで Windows を起動することができます。

再起動後、「システムの復元ポイントの設定」画面が表示されます。しばらくこの画面が表示された後、自動的に再起動します。

LaVie F の場合は、再起動時にユーザー選択画面が表示されますので p.27 の「起動時のユーザーを指定する」をご覧のうえ、ユーザー名をクリックしてください。

再起動後、このようなデスクトップ画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

LaVie L の場合



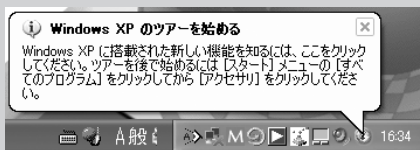
LaVie F の場合





これで Windows のセットアップは完了です。



メモ




画面右下に「Windows XP のツアーを始める」と表示された場合は、 をクリックすると Windows XP の新機能についての紹介を見ることができます。Windows XP の新機能についての紹介をあとで見る場合は、「Windows XP のツアーを始める」の  をクリックしてください。

「バックアップ-NX」について


ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合やハードディスクの故障など万一のアクシデントに備えて、自分が作成した大事なデータは必ずバックアップをとることをおすすめします。

「バックアップ-NX」を使うと、インストールされているソフトで作成したデータやインターネットに接続するための基本的な設定情報をバックアップできます。


詳しくは、電子マニュアル  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

パソコンを守る設定について

このパソコンには、プログラムやデータを守るためのソフトが添付されています。マカフィー・ウイルスキャンは、パソコンにコンピュータウイルス(パソコンの動作に悪影響のある不正なプログラム)がひそんでいないかチェックするソフトです。PCGATE Personal(ピーシーゲート パーソナル)は、インターネットからの不正アクセスからパソコンを守るためのセキュリティソフトです。

詳しくは、電子マニュアル  「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

また、2台以上のパソコンをネットワーク接続している場合やネットワークプリンタを接続している場合は、PCGATE Personalの設定を変更する必要があります。

詳しくは、電子マニュアル  「ばそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「不正アクセスからパソコンを守るには」をご覧ください。

マウスを接続する

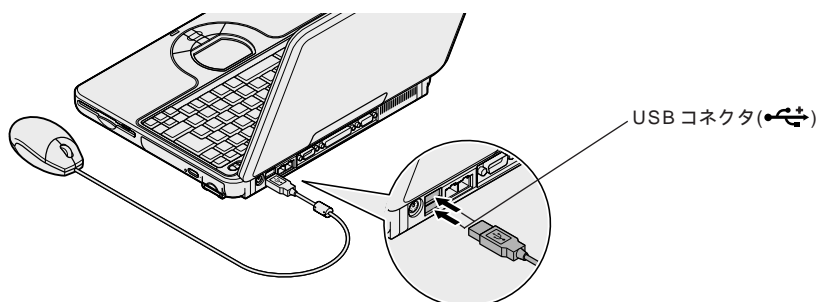
USBマウスが添付されているモデルは、必要に応じてパソコンにUSBマウスを接続することができます。プラグの向きに注意して取り付けてください。

1

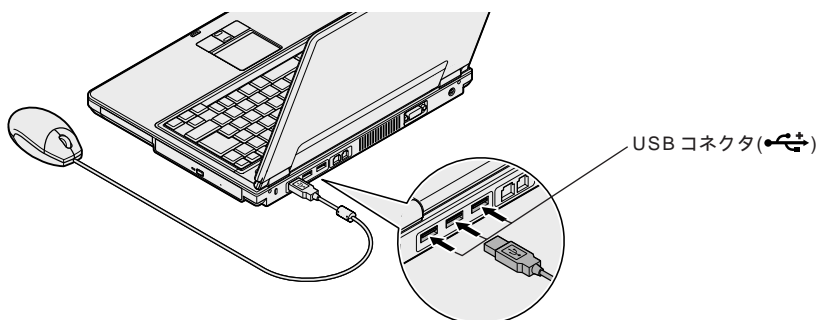
マウスのプラグのが上を向くようにして、パソコンのUSBコネクタ()に差し込む

どのUSBコネクタに差し込んでかまいません。

LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



USBマウスを動かすと、画面の矢印が動きます。
うまく動かないときは、一度プラグを抜いて、もう一度差し込んでみてください。



マウスの設定については、電子マニュアル「ばそガイド」-「パソコンの設定」-「パソコンの機能」-「マウスの設定」をご覧ください。

お客様登録のご案内

NECでは、NECパーソナル商品をご購入いただいたお客様へ、サービス・サポートでの「121 (ワン・トゥ・ワン) = お客様一人一人に向き合う」を実現するために、お客様登録をおすすめしております。

お客様登録を行うと、こんなに便利！

登録料・会費無料

お客様登録をしていただきますと、以下のさまざまなサービス・サポートをご提供いたします。

電話サポート

電話で121コンタクトセンターに商品に関する技術的なお問い合わせができるようになります。

インターネットサービス&サポート

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」で「ログインID」を取得していただきますと、ご登録商品に応じたサポート情報やサポートプログラム(ドライバ、モジュール)をいち早くご提供いたします。また、自動アップデートサービスでパソコンを常に最新の状態でお使いいただけます。

メールサービス

ご利用製品のサポート情報、新商品情報(商品広告など含む)、お買い得情報、講習会やキャンペーンのご案内などをメールマガジンにてお届けいたします。

携帯電話・FAXでのメールアドレスのご登録はご遠慮ください。



NEC121コンタクトセンターに技術的なお問い合わせをする際は、「お客様登録番号」が必要となります。「お客様登録番号」はインターネットで登録された場合、121ware.comのマイアカウントに表示されます。「NECオンラインお客様登録」または「お客様登録申込書(FAX)」で登録された場合は、Eメールまたは郵送でお知らせいたします。

お客様登録の方法

「インターネット」による登録をおすすめします。

お客様登録をしながら、NEC パーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」でさまざまなサービス&サポートをご利用するための「ログインID」も同時に取得できます。

下記の方法からいずれかひとつをお選びください。

インターネットで登録する

インターネットに接続して、NEC のパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」のマイアカウントから登録していただく方法です。

<http://121ware.com/my/> へアクセス

詳しくは「お客様登録ガイド」をご覧ください。

「NEC オンラインお客様登録」で登録する

[ご注意]ISDN・ADSL・CATV・光ファイバー等の回線および携帯電話・PHSの接続では、オンライン登録できませんので、他の方法でご登録ください。

専用のソフトウェア「NECオンラインお客様登録」を使って登録する方法です。登録はパソコン本体に内蔵のモデムと電話回線を使用してフリーコールで行われますので、インターネット接続環境をまだお持ちでない方もご利用できます。

詳しくは「お客様登録ガイド」をご覧ください。

「お客様登録申込書（FAX）」で登録する


商品に添付されている専用FAX用紙を使って登録する方法です。

詳しくは「お客様登録申込書（FAX）」をご覧ください。

「NECオンラインお客様登録」または「お客様登録申込書（FAX）」で登録された方が121ware.comのサービスをご利用するには、Eメールまたは郵送でご連絡いたします「お客様登録番号」が届き次第、インターネットにて「ログインID」を取得していただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。



参照

- ・「121ware.com」については、『121ware ガイドブック』をご覧ください。
- ・「インターネットに接続する方法」については、電子マニュアル「はそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットに接続する」をご覧ください。

電源の入れ方 / 切り方

添付のマニュアルでパソコンの使い方を学ぶ前に、電源の入れ方と、切り方を覚えておきましょう。大切なデータやパソコンを守るために、正しい手順で操作してください。

電源を入れる

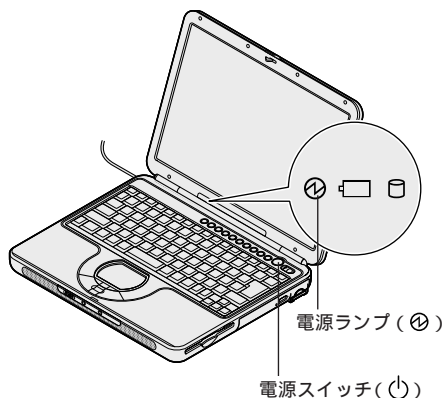
⚡ チェック

電源を切った直後に再び電源を入れるときは、パソコンに負担がかからないよう、電源ランプ(Ⓛ)が消えて5秒以上たってから、電源を入れてください。

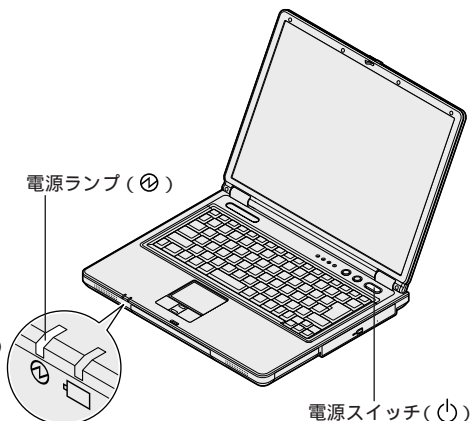
1

電源スイッチ(Ⓜ)を1秒程度押し、手を離す
電源が入ると、電源ランプ(Ⓛ)が点灯します。

LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



イラストはLaVie Fのものです。

しばらくすると、画面に「NEC」のロゴが表示され、Windowsが起動(使えるようになること)します。

省電力機能について

購入時の状態では、マウスを動かさなかったり、キーボードのキーに触れなかったりする状態が一定時間続くと、自動的に画面が真っ暗になり、電源ランプ(Ⓞ)が点滅します。

電源	画面が真っ暗になるまでの時間
ACアダプタ	約20分
バッテリーのみ	約5分

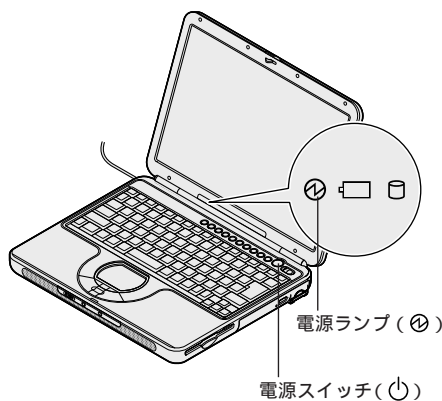
購入時の状態です

これは無駄な電力を使わないように、省電力機能が働いたためです。この場合、次の操作をすることで省電力状態になる前の状態に戻すことができます。

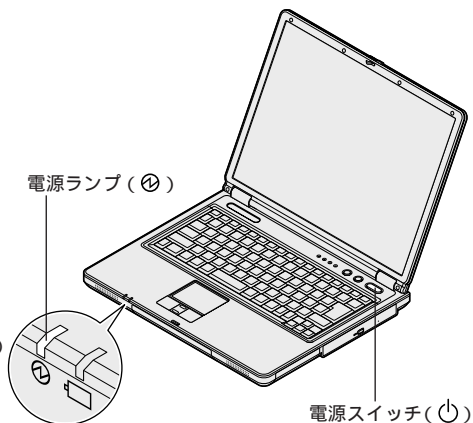
1

電源スイッチ(Ⓞ)を1秒程度押し、手を離す
電源が入ると、電源ランプ(Ⓞ)が点灯します。

LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ) LaVie Fの場合



LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



イラストはLaVie Fのものです。

これからの進め方

ここまでで、このパソコンを使う準備は整いました。このページでは、これからの進め方をチェックしてみましょう。

パソコンの画面について知りたい

「デスクトップの画面」(p.38)では、パソコンの画面全体(デスクトップ)にあるアイコンの名前や使い方、デスクトップ左下にある「スタート」をクリックすると表示されるスタートメニューの使い方について説明しています。



画面は LaVie L のものです。



パソコンの基本操作を学習したい

このパソコンには、ソフトを操作しながらパソコンやインターネット、メールの基本的な使い方を学習するソフト「パソコンのいろは」があります。「パソコンの基本操作を学ぼう」(p.41)では、「パソコンのいろは」の概要や進め方について説明しています。

パソコンを活用したい

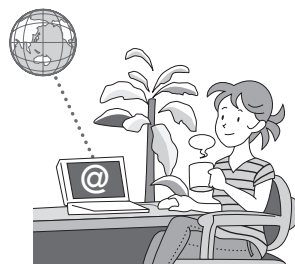
このパソコンには、パソコンを使いこなすためのヒントがたくさん記載されている『快適パソコン生活Book』が添付されています。「パソコンで何ができるの?」、「やりたいことがあるけどどうしたらいいの?」そんなときは『快適パソコン生活Book』をご覧ください。



添付される『快適パソコン生活Book』はモデルにより異なります。

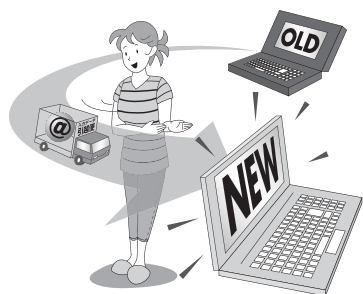
インターネットをはじめたい

「ここからはじめるインターネット&メール」(p.47)では、インターネットをはじめる前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れを分かりやすく説明しています。これからインターネットをはじめたいかたも、すでにインターネットを利用しているけれど、新たにブロードバンドをはじめたいかたも、まずはこちらをご覧ください。



買い換えたパソコンを快適に使いたい

「パソコン引っ越しガイド」(p.65)では、パソコンを買い換えたかたが、新しいパソコンを今までのパソコンと同じように使いはじめられるようにする方法を説明しています。「インターネットの「お気に入り」やメールの設定をそのまま使いたい」、「新しいパソコンでも周辺機器を使い続けたい!」そんなかたは、こちらをご覧ください。



デスクトップの画面

パソコンの電源を入れたときに表示される画面を「デスクトップ」といいます。

デスクトップには、いろいろなメニューやアイコンが表示されています。

デスクトップ画面は、LaVie Fのもので、お使いのモデルによっては、画面の中にあるアイコンなどが多少異なる場合があります。

「ごみ箱」

いらないファイルやフォルダは、このごみ箱に捨てます。

アイコン

ソフトなど、よく使うファイルが小さな絵（アイコン）で表示されています。アイコンをダブルクリックすると、ソフトを起動したり、ファイルを開くことができます。

「ばそガイド」

ここをダブルクリックすると、このパソコンの電子マニュアル「ばそガイド」を見ることができます。

「NEC オンラインお客様登録（ユーザ登録）」

ここをダブルクリックして、お客様登録を行うことができます。登録後は、このアイコンは消えます。詳しくは『お客様登録ガイド』をご覧ください。

「BIGLOBE（ビッグロブ）でインターネット」

NECが運営するプロバイダ、BIGLOBEでインターネットをはじめましょう。BIGLOBEのインターネット接続サービスなどの内容を説明しています。また、ここからこれらのサービスに入会したり、インターネット接続の設定を行ったりできます。詳しくは、p.47の「ここからはじめるインターネット&メール」をご覧ください。

「インターネットを始めよう」

インターネットプロバイダに入会するためのオンラインサインアップソフトを起動できます。詳しくは、p.47の「ここからはじめるインターネット&メール」をご覧ください。

「オンラインサービスのご紹介」

インターネット上のさまざまな情報への入り口です。

インターネットを楽しもうスターター

インターネット上のさまざまな情報への入り口です。詳しくは、電子マニュアル「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

ソフトナビゲータースターター

使いたいソフトをやりたいこと別に探すことができます。使い方については『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

ファミリーリング（LaVie Fのみ）

ここに（矢印）を合わせて表示される画面から、このパソコンを使うユーザーを切り替えることができます。詳しくは『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

通知領域

いろいろな設定のためのアイコンやソフトのアイコンが並んでいます。いちばん右端には時計が表示されています。パソコンをはじめる前に、日付と時刻を確認してください。もしも合っていないときには、電子マニュアル「ばそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「お助け操作集」-「その他」をご覧ください。設定しなおしてください。

通知領域に（矢印）が表示されているときは、隠れているアイコンがあります。

（矢印）をクリックすると、アイコンがすべて表示されます。

ここをクリック



「スタート」

「スタート」をクリックするとスタートメニューが表示されます。ここから、ソフトを起動したり、いろいろな設定をしたり、ファイルを探したり、Windowsを終了したりできます。

タスクバー

起動しているソフトや開いているウィンドウなどがボタンで表示されます。

スタートメニューを見る

「スタート」をクリックすると、スタートメニューが表示されます。

最近使用したソフトのショートカットキーが自動的に登録されています。

ソフトを使って作成したファイルをここに保存することができます。



「ハードディスク」、「フロッピーディスク」、「CD-ROM」などの中身を見ることができます。

画面や音量など、パソコンの設定を変更できます。

パソコンを使っていてわからないことがあったり、Windows の機能について知りたいときにヒントとなる情報があります。

「ソフトナビゲーター」を起動できます。このパソコンに入っているソフトの詳しい説明を見たり、使いたいソフトを目的や名前から探すことができます。

このパソコンの電源を切るときは、ここをクリックします。また、パソコンを再起動したり省電力状態にするときにもここをクリックします。

このパソコンに入っているソフトを起動できます。

ログオフまたはユーザーの切り替えができます。

パソコンの基本操作を学ぼう

このパソコンには、「パソコンのいろは」というパソコン学習ソフトが入っています。はじめてパソコンを使うかたは、「パソコンのいろは」で基本操作を練習してみましょう。

「パソコンのいろは」ってなに？

「パソコンのいろは」とは？

「パソコンのいろは」は、実際のソフトを操作しながらパソコンの基本を学習するソフトです。

日本語の入力方法、Windowsの基本やインターネット（Internet Explorer）、メール（Outlook Express）の基本操作についても実際の画面を使いながら学習できます。

インターネットやメール、Windowsの操作に自信がないかたは、「パソコンのいろは」で学習してみましょう。




「パソコンのいろは」については、電子マニュアル「[「ばそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「練習」](#)をご覧ください。

「パソコンのいろは」をはじめる



「パソコンのいろは」をはじめる前に、次のことを確認してください。

他のソフトが起動しているときは、すべて終了する

ニューメリックロックキーランプ(Num Lock)が消えていることを確認する

ニューメリックロックキーランプ(Num Lock)が点灯しているときは、キーボードの  を押してランプを消してください。

キャップスロックキーランプ(Caps Lock)が消えていることを確認する

キャップスロックキーランプ(Caps Lock)が点灯しているときは、キーボードの  を押しながら  を押してランプを消してください。

あらかじめ「Outlook Express」の設定を済ませておく

Outlook Express の設定が済んでいないと、「メールの基礎」の練習を行うことができません。それ以外の練習を行うことはできますが、Outlook Express の設定を済ませておくことをおすすめします。



参照

「Outlook Express」については、電子マニュアル「**パソコンガイド**」-「インターネットと電子メール」-「電子メールを使う」をご覧ください。
インターネットの設定をされていないかたは、「Outlook Express」の設定をする前に「**ここからはじめるインターネット&メール**」(p.47)をご覧くださいのうえ、インターネットの設定を行ってください。

1

デスクトップの をクリックする

「ソフトナビゲーター」が起動します。



メモ

「ソフトナビゲーター」を使ってソフトを起動します。
インストールされていないソフトは、自動的にインストールをしてくれます。
「ソフトナビゲーター」については、『**快適パソコン生活 Book**』をご覧ください。

2

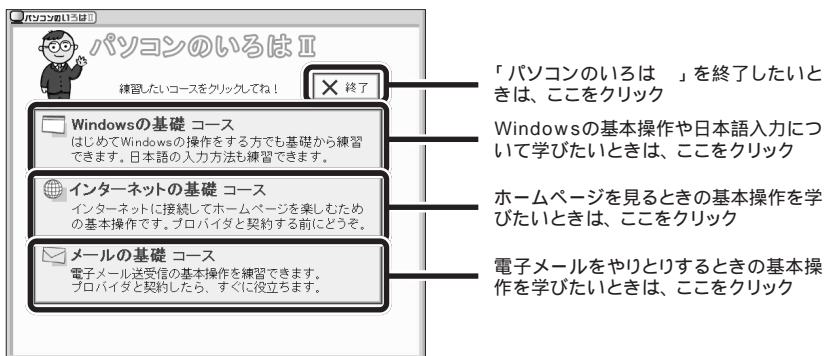
「目的で探す」-「**実用・生活**」-「**学習**」-「**パソコンの基礎を学習する**」-「**パソコンのいろは**」アイコン-「**起動する**」をクリックする



ここをクリック

「パソコンのいろは」のタイトル画面が表示され、続いて次のコース選択画面が表示されます。

練習したいコースをクリックして、Windowsの基本操作やインターネット、電子メールの基本操作について学習してみましょう。



「パソコンのいろは」の進め方

「パソコンのいろは」では、次のような画面でパソコンの基本操作を学びます。

このボタンをクリックすると、現在練習しているコースの目次が表示されます

このボタンをクリックすると、ひとつ先の練習に進みます

このボタンをクリックすると、現在練習している手順操作の先頭に戻ります。続けてクリックすると、ひとつ前の練習に戻ります



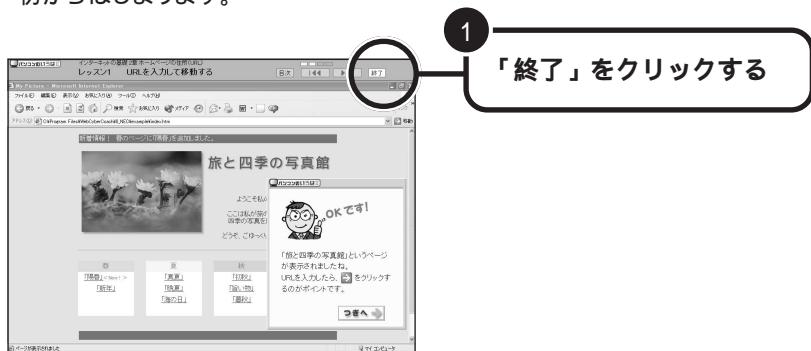
「パソコンのいろは」を終了する

「パソコンのいろは」を終了すると、どこまで練習を進めたかが自動的に記録されます。次に「パソコンのいろは」を起動するときは、前回の続きからはじめることができます。

ステップの途中で終了する場合

各ステップの途中で、「パソコンのいろは」を終了できます。

練習や説明の途中で終了したときは、コース選択画面で練習したいコースを選んでから、「前回の続きから始める」をクリックすると、中断した練習の最初からはじまります。



2

画面中央に「パソコンのいろは」を終了します。」と表示されるので、「OK」をクリックする

コース選択画面で終了する場合

1

画面右上の **× 終了** をクリックする





チェック

クリックしても「パソコンのいろは」が終了しない場合は、**Esc** を押してください。

こんなときは

セットアップの画面が表示されない





はじめてパソコンの電源を入れたときに、「Press F1 to resume, F2 to Setup」または「F1 キーを押すと継続、F2 キーを押すとセットアップを起動します。」というメッセージが表示された場合は、次の手順にしたがってください。

- 1 を押す
BIOS セットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。
- 2 、で時間（24 時間形式）を設定し を押す
- 3 同様に分、秒、年（西暦）、月、日を順に設定する



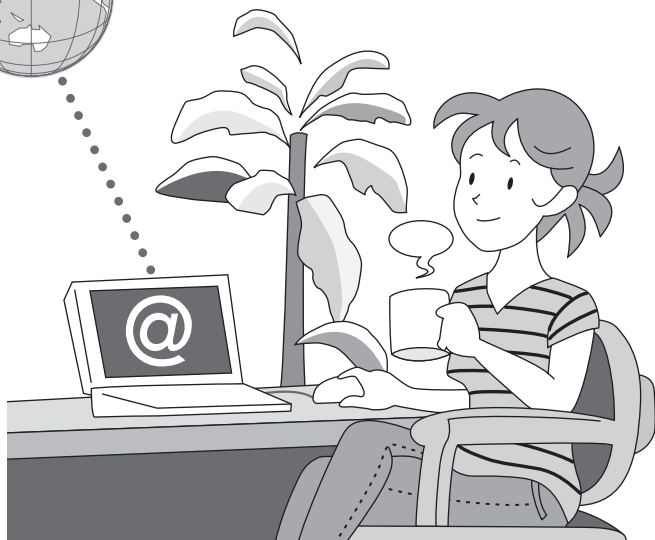
メモ

言語を日本語以外に設定している場合は、時、分、秒、月、日、年の順に設定します。

- 4 を押して「はい」を選ぶ
- 5 を押す
- 6 を押して「はい」を選ぶ
- 7 を押す

このあとはp.9の「Windowsのセットアップをしよう」をご覧ください。作業を続けてください。

ここからはじめる インターネット & メール



これからインターネットをはじめたい、すでにインターネットを利用している、ブロードバンドを楽しみたい…など、インターネットの利用状況や目的はさまざまで、「インターネットをはじめたいけれど、何をすればいいのかわからない」、「どんなインターネット接続サービスがあるのか知りたい」、「インターネットにうまくつながらない」など、インターネットについて「知りたいこと」や「困ったこと」も人それぞれです。

ここでは、インターネットをはじめる前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れをわかりやすく説明しています。

インターネットにはどうやってつながるの？

インターネットでは、インターネット回線を通してホームページを見たりメールをやりとりすることで、世界中の情報に接続できます。

ご家庭のパソコンをインターネットにつなぐためには、インターネットにつないでくれる会社(プロバイダ)に加入する必要があります。

また、ホームページを見たり電子メールをやりとりするときは、このパソコンに入っている専用のソフトが必要です。



インターネット回線

パソコンとインターネットをつなぐ回線のことで、一般の電話回線のほか、ケーブルテレビのケーブルや光ファイバーなどを使います。回線の種類によっては、インターネットにつなぐために別売の装置(ADSLモデムやターミナルアダプタなど)が必要です。

プロバイダ

パソコンをインターネットにつないでくれる会社のことです。プロバイダに加入すると、サービスに応じた接続料金がかかります。また、契約条件によっては接続料金とは別に電話回線の通話料がかかることがあります。

プロバイダでは、インターネットを使う目的や利用時間に合わせて、さまざまなサービス内容や料金体系を設定しています。

ソフト



インターネットにつないでホームページを見たり、電子メールのやりとりをするには、専用のソフトが必要です。

このパソコンには次のソフトが添付されています。

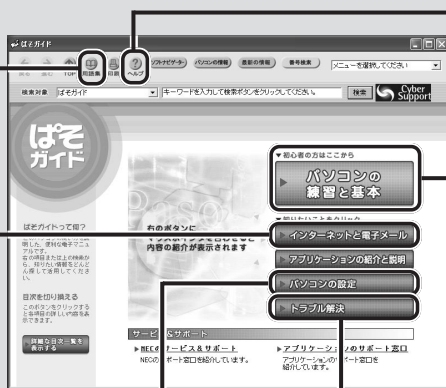
- ・ Internet Explorer
インターネットでホームページを見るためのソフトです。
ウェブブラウザとも呼ばれています。
- ・ Outlook 2003(Office 2003モデルのみ)
- ・ Outlook Express
電子メールのやりとりをするソフトです。



電子マニュアル「パソコンガイド」について

このパソコンには、画面上で見るマニュアル「パソコンガイド」が入っています。デスクトップにある  (パソコンガイド) をダブルクリックすると表示されます。「パソコンガイド」の使いかたは、  (ヘルプ) をクリックすると表示される画面または、『快適パソコン生活Book』をご覧ください。

パソコンやインターネットの用語集です。分からない言葉が出てきたら、こちらをご覧ください。



「パソコンガイド」の使いかたを調べることができます。

インターネットやメールの基本操作についての説明や、インターネットやメールの基本操作を学習できるソフト「パソコンのいろは」について説明しています。

インターネット無料体験からインターネットの接続や設定、メールの使いかたなど、インターネットとメールが使えるようになるまでを説明しています。さらにインターネットを使いこなす方法も説明しています。

インターネットやメールの設定や接続例について説明しています。

インターネットにつながらないなどのトラブルを解決する方法や、よくあるエラーメッセージとその対処法について説明しています。

インターネットが利用できるまでのステップ

パソコンでインターネットが利用できるまでのステップは、おおよそ次の通りです。インターネット回線の種類は何か、プロバイダに加入しているかどうかなどにより、この後の手続きや設定は異なります。ここから先は、インターネットの利用状況に合わせて読み進めてください。

これからインターネットを始めたい

すでにインターネットを始めている

入会する前にインターネットを体験してみたい

Yes

「インターネット無料体験」を利用しよう

このパソコンには、気軽にインターネットを無料体験（電話代別）できるソフト「インターネット無料体験」が入っています。

「インターネット無料体験」について（p.51）

No

インターネット回線の申し込みとプロバイダへの加入手続きをする

インターネット回線の申し込みとプロバイダへの加入手続きをします。サービスの種類によっては、プロバイダへの加入手続きが不要だったり、プロバイダと回線事業者の両方への加入手続きが必要になります。プロバイダまたは回線業者に確認してください。

「インターネット回線を申し込む（p.52）」「プロバイダに加入する（p.54）」

パソコンをインターネット回線に接続して、インターネット接続の設定をする

申し込みや加入手続きが済んで、ユーザIDなどのインターネット接続に必要な情報やモデムなどのネットワーク機器が揃ったら、パソコンをインターネット回線に接続します。接続が終わったら、パソコンでインターネット接続の設定を行います。

「インターネット回線に接続する（p.57）」「インターネット接続の設定を行う（p.60）」

インターネットに接続！

接続と設定が終わったら、いよいよインターネットに接続します。メールを使う場合は、メールの設定も行います。もしもインターネットにうまくつながらないときは、接続や設定が行われているかどうかをもう1度確認してください。

「インターネットに接続する（p.62）」「メールの設定を行う（p.62）」「インターネットこんなトラブル（p.63）」

セキュリティ対策は万全に

インターネットには危険がいっぱい。コンピュータウイルスに感染したり、不正侵入されたりしないようにしっかりセキュリティ対策をしましょう。

「セキュリティについて（p.63）」

インターネット回線を申し込む

インターネット回線にはどんなものがあるの？

おもなインターネット回線には次のものがあります。回線の種類によって、インターネットにつながる速度や利用できるサービスはさまざまです。

アナログ回線

一般の電話回線(アナログ回線)を使ったインターネット回線のこと。パソコン本体内蔵のモデムを使います。

- ・ パソコンを電話回線につなぐだけで利用できる
 - ・ すぐにインターネットが利用できる(オンラインサインアップの場合)
- × インターネットにつないでいるときには、電話をかけられない
- ・ インターネットにつながる速度が遅い(またはつながりにくい)

ISDN回線

(アイ・エス・ディー・エヌ)

一般の電話回線(アナログ回線)をデジタル化したインターネット回線のこと。

- ・ インターネットと電話が同時に利用できる
- × TA(ターミナルアダプタ)などのISDN対応機器が必要
- ・ 現在アナログ回線を使っている場合は、ISDN回線への切り替え工事が必要

ADSL

(エー・ディー・エス・エル)

一般の電話回線(アナログ回線)を使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ 一般の電話回線をADSL用に切り替えるだけで利用できる
 - ・ サービスを提供している会社が多く、サービス内容など選択肢が多い
- × 一部利用できない地域がある、また、建物の状況などにより利用できないことがある
- ・ 利用できるまでに時間がかかることがある(約1週間~1カ月)

CATV

(ケーブルテレビ)

ケーブルテレビのケーブルを使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ ケーブルテレビにすでに加入している場合は、比較的安く、簡単に利用できる
- × ケーブルテレビのサービスが提供されていない地域では利用できない。
- また、サービスが提供されていても、建物の状況などにより利用できないことがある

FTTH

(エフ・ティー・ティー・エイチ)

光ファイバーを使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ 現在提供されているインターネット回線の中では、スピードは1番
- × ・ サービスが提供されていない地域では利用できない。プロバイダが対応している必要がある
- ・ 料金が比較的高い



ブロードバンドってなに？

ブロードバンドとは「広帯域」の意味で、これまで主流だったアナログモデムにくらべて、10～1,000倍以上の速さでインターネットに接続できるサービスのこと。サイズの大きなファイルをダウンロードしたり、画像がいっぱいのホームページを表示するのに時間が短くてすむほか、ほとんどが常時接続(定額料金でインターネットを24時間使い放題)のため、いつでも好きなだけインターネットを楽しめます。今もっとも注目されているのは、ADSLやCATV、FTTHの3種類のサービスです。

プロバイダに加入する

プロバイダに加入するには？

プロバイダに加入するには、主に次のような方法があります。

1. パソコンを電話回線につないで、このパソコンに入っている専用の登録ソフトを使って申し込む
2. パソコンショップや電器店、書店などに置いてあったり、パソコン雑誌に付いている、加入用CD-ROMを使って申し込む
3. 申し込み用紙を店頭でもらったり、プロバイダから取り寄せて、電話窓口や郵送、FAXで申し込む

1～2の電話回線を使ってパソコンからプロバイダに加入する方法をオンラインサインアップといい、ほとんどの場合この方法でプロバイダに加入します。

このパソコンには、1の方法でプロバイダに加入するためのソフトがいくつか用意されています。加入できるプロバイダの種類が多く、インターネットが利用できるまでの期間が短くて済むため、これからプロバイダに加入する場合は、次のページで紹介する方法で申し込むことをおすすめします。



申し込む前に確認

「利用したいサービスが見つかったので、すぐに申し込みたい」でもちょっと待って！インターネットを利用する場所や建物の状況、パソコンの設置場所などによっては、利用できないサービスがあります。申し込む前に、自分の住んでいる地域でサービスが利用できるかどうかをプロバイダや事業者などに問い合わせてください。また、集合住宅の場合はオーナーまたは管理組合の承諾が必要となることがありますので、こちらも確認してください。

NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に加入する

とくにプロバイダを決めていない方は、NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に加入することを検討しては？




「BIGLOBE(ビッグロブ)」について

「プロバイダの種類やサービスがいろいろありすぎて、どれを選べばよいかわからない」そんなときにはNECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」。

ブロードバンド対応サービスをはじめとして、サービス内容が充実しており、入会時のうれしいおトクな特典がいっぱいです。きっとあなたにぴったりなサービスが見つかります。詳しくは、『はじめよう！ブロードバンドインターネット活用ブック』をご覧ください。



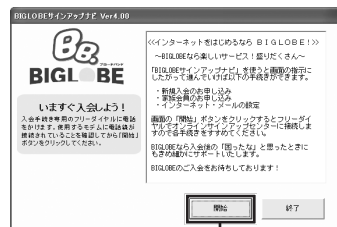
デスクトップにある (BIGLOBEでインターネット) をダブルクリックして表示される画面で加入手続きが行えます。

！チェック

加入手続きを行うには、添付のモジュラーケーブルを使ってパソコンを電話回線に接続する必要があります。詳しくは、「インターネット回線に接続する (p.57)」をご覧ください。




ここをクリック
します



ここをクリックすると
BIGLOBE への入会手
続きを開始します

インターネットからお申し込みの方は、「Webからの入会はこちら」をクリックしてください。

BIGLOBE以外のプロバイダに入会する場合

デスクトップにある  (インターネットを始めよう) をダブルクリックして表示される画面で加入手続きが行えます。

！ チェック

加入手続きを行うには、添付のモジュラーケーブルを使ってパソコンを電話回線に接続する必要があります。詳しくは、「インターネット回線に接続する (p.57)」をご覧ください。



The image shows a screenshot of the 'softnavi' website's internet service selection page. The page is titled 'インターネットの申込み' (Internet Service Application). On the left, there is a vertical list of provider logos including BIGLOBE, DION by KDDI, ODN, and others. The main content area features a large advertisement for BIGLOBE, highlighting a special offer for 'Bプレッツ' (B-Prezz) service with a 500 yen monthly basic fee. A callout box with a speech bubble points to the provider icons, explaining that clicking them shows service details and allows for sign-up.

各プロバイダのアイコンをクリックすると、右側にプロバイダのサービス内容などが表示され、入会手続きを行うことができます。

加入できるプロバイダは、次の通りです。(ここからBIGLOBEに加入することもできます)

BIGLOBE、AOL、usen (有線ブロードネットワークス)、DION、OCN、ODN、POINT、So-net、@nifty、かるがるネット、Yahoo! BB

インターネット回線に接続する

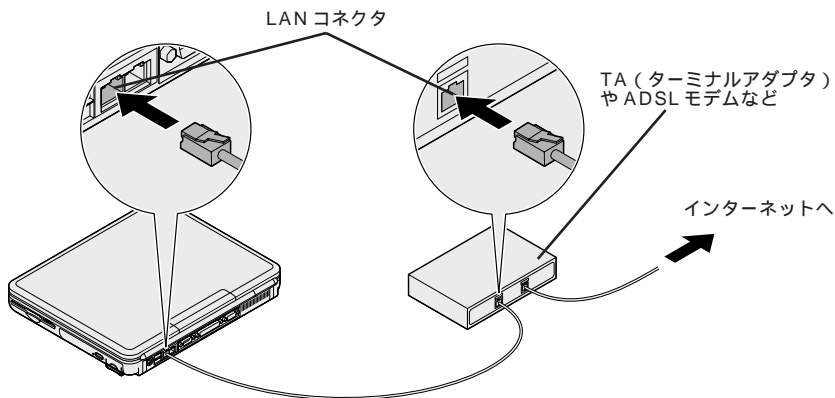
プロバイダへの加入手続きが済んだら、パソコンをインターネット回線につなぎます。回線の種類によって、つなぎ方や必要な機器はさまざまです。詳しくは、ネットワーク機器のマニュアルやプロバイダのホームページなどをご覧ください。アナログ回線に接続する場合は、添付のモジュラーケーブルを使って接続します。

チェック

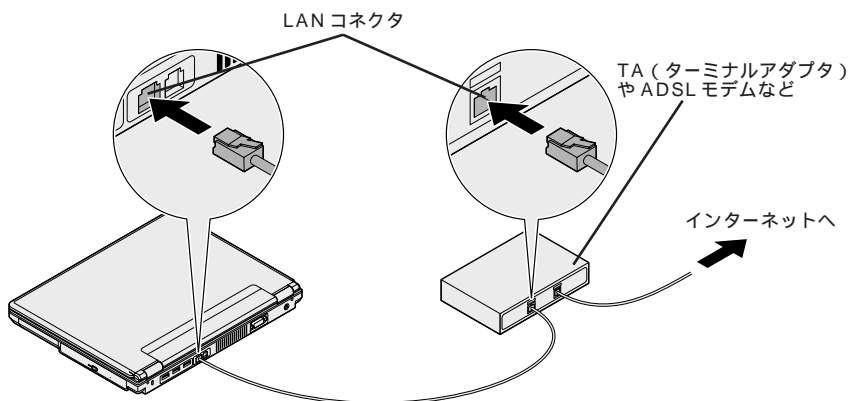
「インターネット無料体験」をしたり、パソコンからプロバイダへ加入するときは、次のページの「アナログ回線の場合」をご覧ください。電話回線に接続してください。

ISDN回線やブロードバンドの場合

- ・ LaVie L (スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



- ・ LaVie L (ベーシックスリムタイプ)の場合



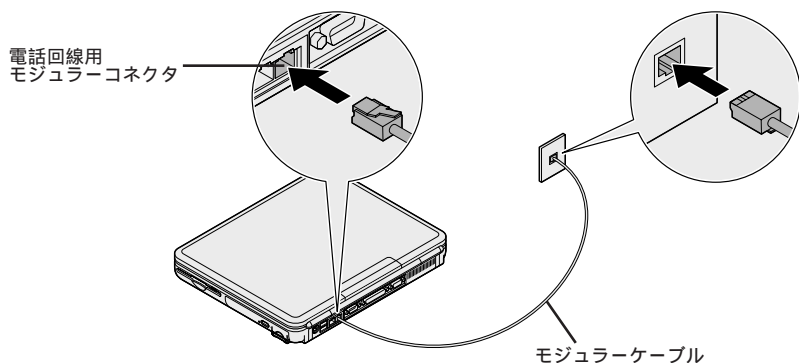


参照

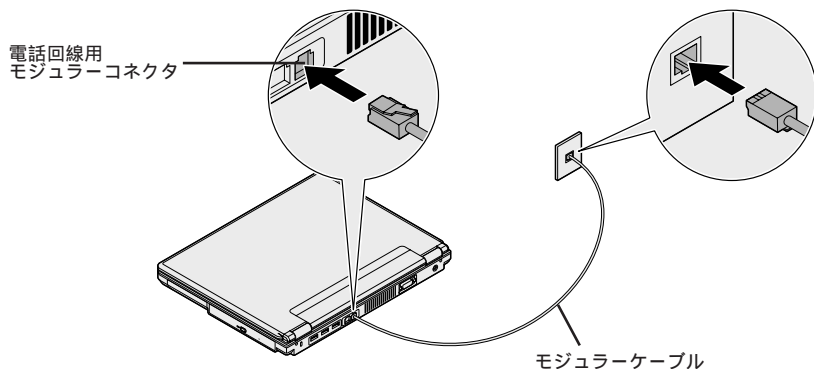
LANコネクタの接続については、『パソコン機能ガイド』PART1の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧ください。

アナログ回線の場合

- ・ LaVie L(スタンダードオールインワンタイプ)、LaVie Fの場合



- ・ LaVie L(ベーシックスリムタイプ)の場合



電話回線のモジュラーコンセントが1つの場合、パソコンで通信をするときは電話機のモジュラーケーブルを取り外す必要があります。この場合は、市販の分岐アダプタを使うと、電話機とパソコンの両方を接続できます。

 チェック

- ・分岐アダプタを使用しても、パソコンと電話機の使用を同時に行うことはできません。
- ・パソコンで通信しているときは、電話機の手話器を外さないでください。通信が切断されることがあります。

 参照

モジュラーコネクタの接続については、『パソコン機能ガイド』PART1の「モデム」をご覧ください。




インターネットやメールについては「ばそガイド」



「ばそガイド」の「インターネットと電子メール」には、インターネットや電子メールの接続や設定方法はもちろん、さらに使いこなすためのポイントなども記載されています。

さらにインターネットを使ったことがない方や前のパソコンの設定を移したい方には、「インターネットと電子メール」の内容を読み進める順番もガイドされますので、状況に合わせて

状況に合わせて  「ばそガイド」を活用してください。





インターネット接続の設定を行う

プロバイダへの加入手続きが完了してインターネットに接続するために必要な情報や機器がすべて揃っている場合や、すでにインターネットを利用してこのパソコンでも同じ設定でインターネットを利用したい場合は、パソコンやネットワーク機器をインターネットに接続できるように設定します。




「BIGLOBE(ビッグロブ)」に入会した場合


NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に「BIGLOBEでインターネット(デスクトップの  (BIGLOBEでインターネット) をダブルクリックして表示される画面) で入会した場合は、申し込み時にインターネット接続の設定が完了しています。次にp.62の「インターネットに接続する」へ進んでください。

また、すでにBIGLOBEサービス会員の方は、デスクトップの  (BIGLOBEでインターネット) をダブルクリックし、表示される画面で「インターネット・メールの設定&家族会員のお申し込み」インターネット・メールの設定をする」から設定が行えるようになっています。

ADSLでインターネットに接続する場合

 「パソコンガイド」 「インターネットと電子メール」 「インターネットの設定をする」 「ADSL接続の場合の設定」 または ADSL モデム など ネットワーク 機器 の マニュアル を ご覧 になり、 パソコン と ADSL モデム など の ネットワーク 機器 に インターネット 接続 の 設定 を 行って ください。

ダイヤルアップ接続(アナログ回線やISDN回線)でインターネットに接続する場合


 「パソコンガイド」 「インターネットと電子メール」 「インターネットの設定をする」 「ダイヤルアップIP接続の場合の設定」 または ネットワーク 機器 の マニュアル を ご覧 になり、 パソコン や ネットワーク 機器 に インターネット 接続 の 設定 を 行って ください。

その他の方法(CATVやFTTHなど)でインターネットに接続する場合

ネットワーク機器のマニュアルやプロバイダ(または事業者)の資料やホームページなどを参考にして、パソコンやネットワーク機器にインターネット接続の設定を行ってください。



見慣れない用語が出てきたら

プロバイダや事業者から送られてくる資料やマニュアルだけを読んで接続や設定をしようとする、見慣れない用語や説明が出てきてとまどうことがあります。パソコンの接続や設定を行うときは、必ずこのパソコンに添付のマニュアルも合わせてご覧ください。 「パソコンガイド」 「用語集」にもヒントがあります。



「パソコンのいろは」でインターネットやメールの基本操作を学習


「インターネットやメールの操作のしかたがわからない」そんなときには、「パソコンのいろは」が便利です。インターネット(Internet Explorer)やメール(Outlook Express)の基本操作を実際の画面を使って学習できます。詳しくは、p.41の「パソコンの基本操作を学ぼう」をご覧ください。




インターネットに接続する

インターネット接続の設定が完了したら、いよいよインターネットに接続します。

ADSLでインターネットに接続する場合

 「パソコンガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『ADSLでインターネットに接続する』をご覧ください。


ダイヤルアップ接続(アナログ回線やISDN回線)でインターネットに接続する場合

 「パソコンガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『ダイヤルアップでインターネットに接続する』をご覧ください。

その他の方法(CATVやFTTHなど)でインターネットに接続する場合




ネットワーク機器のマニュアル、プロバイダ(または事業者)のホームページなどでインターネットに接続する方法を確認してください。

メールの設定を行う

インターネット接続の設定が終わったら、メールの設定を行います。 「パソコンガイド」『インターネットと電子メール』『電子メールを使う』では、このパソコンに入っているメールソフト「Outlook 2003(アウトルック 2003)」「Office 2003モデルのみ」や「Outlook Express(アウトルック エクスプレス)」の設定のしかたを説明しています。

インターネットこんなトラブル

うまくインターネットにつながらない...


「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『インターネットQ&A』には、インターネットに関する初歩的なQ&Aが、「ばそガイド」『トラブル解決』『Step2 カテゴリー別Q&A』『インターネット/通信』には、さらに詳しいQ&Aや、よくあるエラーメッセージとその解決方法の説明があります。また、「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』には、インターネット接続に必要な設定例やさらに使いこなすための情報などの説明があります。

その他にも、ダイヤルアップ接続でインターネットにつながらない場合に、内蔵モデムに関する問題を確認できるモデム診断ツールが用意されています。

「PCGATE Personal ネットワーク セキュリティ ウィザード」画面が表示されたら


インターネット接続の設定やネットワークの設定を行うと、右の「PCGATE Personal ネットワーク セキュリティ ウィザード」が表示されることがあります。

「PCGATE Personal」は、パソコンへのインターネットを経由した不正アクセスを防ぐことができるソフトです。インターネットやネットワークに接続したときに、この画面が表示されることがあります。この画面では、ネットワークのセキュリティレベルを設定できます。

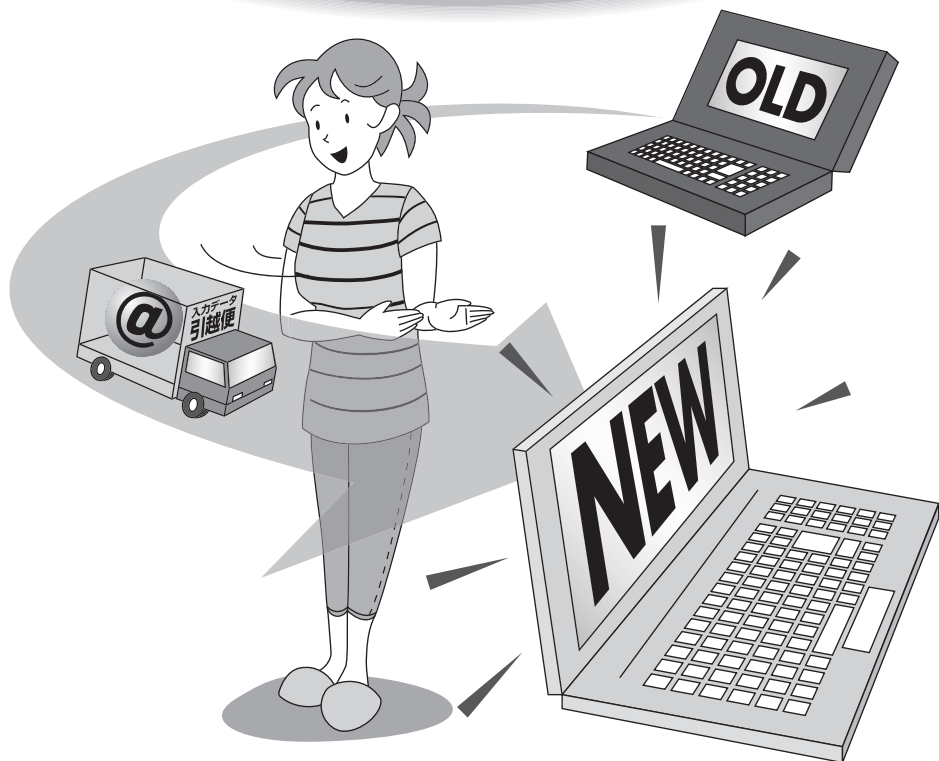
設定のしかたについては、「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』『不正アクセスからパソコンを守るには』をご覧ください。



セキュリティについて

インターネットにつながるようになったら、必ず行ってほしいのがセキュリティ対策。このパソコンには、コンピュータウイルスや不正侵入からパソコンを守るソフトが入っています。詳しくは、『快適パソコン生活Book』の「これで備えるインターネット」や、「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』の「ウイルスとトラブルの予防」をご覧ください。

パソコン引っ越しガイド



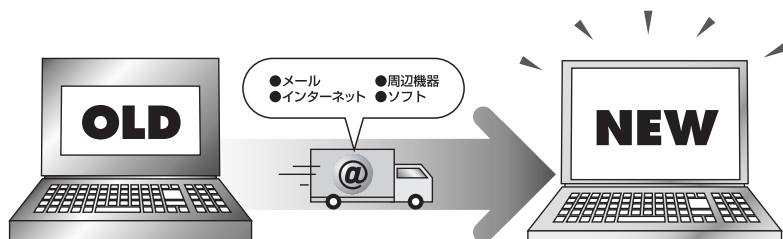
新しく買ってきたパソコンには、インターネットの「お気に入り」や大事なメールアドレス、自分で作ったデータなど、これまで使っていたパソコンにある大切なデータがありません。また、周辺機器やソフトも、できることなら新しいパソコンでも使いたいものです。

ここでは、パソコンを買い換えたかたが、これまで使っていたパソコンと同じように新しいパソコンを使いはじめられるようにする方法を説明しています。

「パソコンの引っ越し」をしよう！

新しく買ってきたパソコンには、インターネットの「お気に入り」や大事なメールアドレス、自分で作ったデータなど、パソコンを使い始めてからのデータがありません。これまでお使いのパソコンからこれらのデータを移行させれば、このパソコンをこれまでお使いのパソコンと同じように使い始めることができます。

また、ソフトや周辺機器もこのパソコンに対応していれば、「引っ越し」して使い続けることができます。



これまでお使いのパソコンからこのパソコンへの「引っ越し」とは、次の作業をさします。

- ・メールの設定や作成したファイルなどのデータを移行する
- ・周辺機器を新しいパソコンで使えるように移行する
- ・ソフトを新しいパソコンで使えるように移行する

データを移行するには

ここでは、これまでお使いのパソコンからデータを移行する方法について説明します。データの移行は、このパソコンに入っている「データトラベリング」を使います。データトラベリングでは、このパソコン(新しいパソコン)とこれまでお使いのパソコン(古いパソコン)をLANで接続してデータを移行します。移行速度が速く、大きな容量のデータもスムーズに移行できます。

どんなデータを移行するの？

次のようなデータはデータトラベリングで移行できます。

- ・「Internet Explorer」のお気に入り
- ・電子メールソフト「Outlook Express」のメールのアカウント(設定情報)、アドレス帳や送受信データ
- ・「Outlook」の予定表や連絡先、メールのアカウントや受信データなど
- ・「筆王」の住所録
- ・デスクトップに置かれているデータ
- ・マイドキュメントに保存されているデータ
- ・お客様が指定したフォルダに保存されているデータ
- ・インターネットのダイヤルアップ接続名、電話番号、ユーザー名

お客様のお持ちのデータと、データトラベリングでの対応は次のとおりです。

データの種類	データトラベリングの対応
「Internet Explorer」のお気に入り	
「Outlook Express」のメールの内容（注1）	
「Outlook Express」のアドレス帳、メールのアカウント	
「Outlook」の受信トレイ / 予定表 / 連絡先 / 履歴 / 仕事 / メモ、メールのアカウント	
「筆王」の住所録	
デスクトップに置いてあるデータ	
マイドキュメントに保存してあるデータ	
指定したフォルダ、ファイル	
ダイヤルアップ接続の設定（注2）	
「Outlook Express」「Outlook」以外のメールソフトのメールの内容、アドレス帳など	
フリーウェアやシェアウェア	×
「Internet Explorer」の設定情報	×
Windowsの設定情報	×
ソフトの設定情報	×

：指定すると、自動的に移行が完了します。

：移行するには手動での作業が必要になります（操作方法を説明する画面が表示されます）。

：データが置いてあるフォルダやファイルを指定することで移行はできますが、新しいパソコンで使うための説明等は表示されません。お客様ご自身で設定等が必要です。

×：移行できません。

（注1）・新しいパソコンにすでにメールの内容がある場合は内容を削除して、古いパソコンの内容をコピーします。

・新しいパソコンでOutlook Expressを一度も起動していないときや該当するユーザーが存在しないときは、手動での作業が必要になります（操作方法を説明する画面が表示されます）。

（注2）ダイヤルアップ接続のパスワードや特殊な設定、プロバイダに依存する設定などは移行できません。また、古いパソコンのユーザーが「制限ユーザ」のときは、すべての設定を移行できません。古いパソコンの設定を参照しながら手動で設定してください。



こんなデータはどうやって持っていくの？

持っていくと便利なデータとして次のものがあります。

- ・ダウンロードしたフリーウェアやシェアウェア

データトラベリングでは対応していないため、お客様がデータを個別に持っていく必要があります。

- ・「Internet Explorer」の設定情報
- ・Windowsの設定情報
- ・ソフトの設定情報

これらの内容はデータトラベリングでは対応していないため、メモなどに書き写し、新しいパソコンで設定しなおす必要があります。

移行する前に確認すること

移行する前に、これまでお使いのパソコンについて次の2点を確認してください。
使用していたOS

データトラベリングが対応しているOSのバージョンは次のとおりです。

- ・Windows XP Professional
- ・Windows XP Home Edition
- ・Windows 2000 Professional
- ・Windows Millennium Edition
- ・Windows 98 Second Edition

これまでお使いのパソコンのOSが上記以外の場合は、データトラベリングを使ってのデータの移行はできません。

また、PC-9800シリーズのパソコンでも、データトラベリングは使えません。

LANで接続が可能であること

これまでお使いのパソコンにLANコネクタがない場合は、データトラベリングを使ってのデータの移行はできません。

データを移行する

「データトラベリング」を使ってデータを移行するには、以下のものがが必要です。

- ・未使用のCDメディア(CD-RまたはCD-RW)1枚
- ・LANケーブル(ケーブルの種類は、お使いの環境によって異なります)

！チェック

使用できるメディアは、CD-RまたはCD-RWのみです。

DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-RAMは使用できません。

データ移行の流れは、次のようになります。

1. 移行する前の準備をする
2. 新しいパソコンで「ツールCD」を作成する
3. 古いパソコンで移行するデータを選択する
4. 新しいパソコンでデータ移行を完了する

・データトラベリングの起動方法

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」設定・サポート」ファイル・データ管理」データを管理する」データトラベリング」アイコン」起動する」をクリックします。

移行する前の準備をする



データの移行を始める前に、新しいパソコンと古いパソコンをLANで接続し、ネットワークの設定をします。



ここをクリックすると、説明画面が表示されます。
指示にしたがって操作してください。

準備ができたから「次へ」をクリックしてください。

新しいパソコンで「ツールCD」を作成する

NEW

古いパソコンからデータを移行するための「ツールCD」を作成します。



未使用の CD-R または CD-RW をセットします。
自動的にツール CD の作成が始まります。



ユーザーを複数設定している場合は、移行するユーザーを選択して「次へ」をクリックします。



この画面が表示されたら、ツールCDの作成は完了です。
CDを取り出してください。



メモ

ツールCDは、一度作成すると何回も使うことができます。

古いパソコンで移行するデータを選択する



古いパソコンで、新しいパソコンに移行するデータを選択します。

古いパソコンにツールCDを挿入します。



「次へ」をクリックします。



移行するデータを選択して「次へ」をクリックします。
新しいパソコンへデータのコピーが始まります。



選択したデータの中で、手動で作業を
しなくてはならないものがある場合
は、操作方法の説明が表示されます。
指示にしたがって操作してください。



この画面が表示されたら、古いパソコンでの作業は終了です。
「完了」をクリックして、ツール CD を取り出してください。

新しいパソコンでデータ移行を完了する



新しいパソコンに戻って、データ移行を完了します。



古いパソコンで「完了」をクリックすると、新しいパソコンにこの画面が表示されます。しばらくお待ちください。



この画面が表示されたら、データの移行は完了です。



「終了」をクリックします。

移行したデータによっては、この後手動で設定をする必要があります。操作方法の説明が表示されますので、指示にしたがって操作してください。

データトラベリングの詳しい使い方については、データトラベリングのヘルプをご覧ください。

そのほかにWindows XPの「ファイルと設定の転送ウィザード」を使用する方法もあります。「ファイルと設定の転送ウィザード」では、Windowsのカスタマイズ情報や指定した拡張子のファイルなどを移行することもできます。

周辺機器を移行するには

ここでは、周辺機器を移行する方法について説明します。

移行する前に確認すること

- ・このパソコンのOSはWindows XPです。お使いの周辺機器には、Windows XPで使用できないものもあります。Windows XPで使用できるかどうかを周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページなどで確認してください。
- ・本体に内蔵するタイプの機器(メモリや各種ボード類)も、このパソコンで使えるかと同じように確認してください。また、外付けの機器でもコネクタの形状が異なるなど使えないものもあります。



メーカーのホームページをチェック！

周辺機器のマニュアルにWindows XPへの対応について書かれていなくても、メーカーのホームページでWindows XPに対応したドライバがダウンロードできたり、Windows XPで使用するための設定方法を紹介していることがあります。メーカーのホームページをチェックしてみましょう。

周辺機器を移行する

周辺機器の移行の流れは、次のようになります。

1. これまでお使いのパソコンからの取り外し
2. このパソコンへの取り付け
3. このパソコンで使用するための設定をする

これまでお使いのパソコンからの取り外し

周辺機器のマニュアルや、これまでお使いのパソコンのマニュアルをご覧のうえ、これまでお使いのパソコンから周辺機器を取り外してください。

このパソコンへの取り付け

周辺機器のマニュアルや、このパソコンのマニュアルをご覧のうえ、このパソコンへ周辺機器を取り付けてください。

周辺機器によってはドライバやソフトウェアのインストールが必要な場合もあります。周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページの情報を確認してください。

このパソコンで使用するための設定をする

周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページをご覧のうえ、必要に応じて周辺機器の設定を行ってください。



動作確認は必ずしよう

周辺機器の引っ越しが完了したら、必ず動作確認をしてみましょう。うまく動かないときは、「よくあるトラブル」(p.78)をご覧ください。

ソフトを移行するには

ここでは、ソフトを移行する方法について説明します。

移行する前に確認すること

このパソコンのOSはWindows XPです。お使いのソフトには、Windows XPで使用できないものもあります。Windows XPで使用できるかどうかをソフトのマニュアルやメーカーのホームページなどで確認してください。



メーカーのホームページをチェック！

ソフトのマニュアルにWindows XPへの対応について書かれていなくても、メーカーのホームページでWindows XPに対応するためのプログラムなどを紹介している場合があります。メーカーのホームページをチェックしてみましょう。

ソフトを移行する

ソフトの移行の流れは、次のようになります。

1. 必要な情報を確認する
2. これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールする
3. このパソコンへソフトをインストールする
4. ソフトを使うための設定をする

必要な情報を確認する

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、インストールに必要な情報を確認してください。ユーザー名やライセンス番号などの情報が必要な場合、それらの情報を確認し、必要に応じてメモを取っておいてください。

また、ソフトによっては、設定を移行するための機能があるものもあります。設定の移行ができるかどうかや移行の方法については、お使いのソフトのマニュアルやメーカーのホームページで確認してください。

これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールしてください。



チェック

アンインストールをする前に、必要な情報がそろっているかを確認してください。



ライセンスについて

ライセンスとは、ソフトのメーカーが購入者に対して許諾する、ソフトを使用する権利のことです。ライセンスの条件にしたがわずにソフトを使用した場合は不正使用となり、著作権の侵害になりますのでご注意ください。1ライセンスでインストールできるパソコンの台数はソフトにより異なります。ライセンスの内容をご確認のうえ不正使用にならないようにソフトのインストールやアンインストールを行ってください。

このパソコンへソフトをインストールする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、このパソコンへソフトをインストールしてください。必要に応じて「必要な情報を確認する」でメモした情報を入力してください。

ソフトを使うための設定をする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、設定を行ってください。必要に応じて「必要な情報を確認する」でメモした情報を入力してください。

設定を移行するための機能があるソフトの場合は、ここで設定を移行してください。

よくあるトラブル

ここでは、移行の際によくあるトラブルと、その対処方法について説明しています。

Q

移行したデータが開けない

A

データに対応しているソフトがインストールされていない

このパソコンに、対応しているソフトが入っているか確認してください。対応したソフトが入っていない場合は、ソフトをインストールしてください。

A

ソフトが新しいパソコンに対応していない

ソフトのバージョンを確認してください。このパソコンに対応していないバージョンの場合は、ソフトのバージョンアップが必要になる場合があります。詳しくはメーカーのホームページをご覧ください。ソフトによっては有償の場合や、プログラムのダウンロードが必要な場合もあります。

Q

移行したソフトのデータが見つからない

A

違う場所に保存されている

ソフトでデータを読み込む際に、最初に開く場所に保存されていない可能性があります。移行の際にどの場所に保存したのかを確認し、その場所を指定してデータを読み込むか、ソフトが使用する場所にデータを移動してください。

Q


周辺機器が動作しない

A

周辺機器のマニュアルをご覧のうえ、接続やドライバ、添付ソフトをもう一度確認してください。

周辺機器によっては、ホームページ上で最新のドライバが入手できる場合がありますので、周辺機器のメーカーのホームページもご覧ください。

A

『困ったときのQ&A』や、「[ばそガイド](#)」「[トラブル解決](#)」「[Step2 カテゴリ別Q&A](#)」「[周辺機器](#)」をご覧のうえ、記載の内容を確認してください。

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 または Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows 2000 Professional	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows Millennium Edition	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98 Second Edition	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003(Microsoft Office Word 2003、 Microsoft Office Excel 2003、Microsoft Office Outlook® 2003、 Microsoft Office Home Style®)
Outlook 2003	Microsoft® Office Outlook® 2003
Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
BIGLOBE でインターネット	BIGLOBE インターネット接続ツール
バックアップ-NX	バックアップ-NX
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver2.1

Microsoft、MS、Windows、Office ロゴ、Outlook および Windows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人 Network Associates, Inc. またはその関係会社の登録商標です。

Sonic RecordNow は、米国 Sonic Solutions の登録商標です。

BIGLOBE、121 ポップリンクおよび PCGATE は、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本書に記載のイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。

本文中に記載されている CD/DVD ドライブは、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブ、DVD-RAM/R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブを指します。

本文中に記載されている BIOS セットアップユーティリティは、画面上では「Phoenix BIOS セットアップユーティリティ」と表示されます。

Designed for Windows® program について

本製品には、Designed for Windows® program のテストにパスしないソフトウェアを含みます。

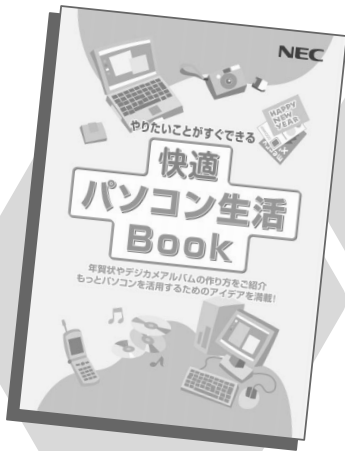
©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004 年 1 月

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

やりたいことがすぐできる

『快適パソコン生活Book』は こんな本!

せっかく買ったパソコン、
思いっきり楽しみたいと思いませんか?そんなときに、この1冊。
カラフルな表紙が目印です。



モデルによって、添付のマニュアルは、異なります。

パソコンは料理とおなじ。人によって、状況によって、素材や味付けの工夫ひとつで、パソコンの可能性はどんどん広がります。この本では、失敗知らずのかんたんレシピから、ちょっとしたコツがあるアレンジメニューまで、バリエーション豊かに取りそろえています。



おもな内容

1台をみんなで使う

パソコンで年賀状作り

オリジナルCDを作る

パソコンでアルバム作り

ホームページを作る

ブロードバンドで
快適インターネット

パソコンの情報はここで入手



LaVie

このマニュアルは再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)
を使用しています。

初版 2004年1月

NEC

P

853-810601-247-A

Printed in Japan

はじめにお読みください



* 8 1 0 6 0 1 2 4 7 A *

